



# 安藤ハザマの脱炭素社会実現に向けた取り組み

株式会社 安藤・間



- 1. 安藤ハザマの脱炭素戦略**
- 2. SBTとRE100の目標値**
- 3. 安藤ハザマ次世代エネルギープロジェクト**

# 1. 安藤ハザマの脱炭素戦略 ～安藤ハザマ VISON2030～



長期ビジョンの中に「環境価値の創造」を位置づけ、SBTとRE100を中心とした事業活動の脱炭素化を推進

わたしたち安藤ハザマグループは、  
イノベーションの加速で新たな価値を創造します

## お客様価値の創造

イノベーティブな技術とソリューションで、お客様の満足と信頼獲得を実現します。

- 高付加価値化・高効率化に向けた提案強化とLC(ライフサイクル)サポート事業の強化
- 積極的な技術開発・デジタル化投資や創意工夫で建設生産システムの改革を実現(安全、高品質、高生産性、低コスト)



## 株主価値の創造

本業の更なる強化と戦略的な成長投資で、安定収益確保と利益還元を実現します。

- 受注力・現場力・収益力による建設(本業)の更なる強化
- エネルギー関連事業を核とした収益基盤の多様化加速
- フロービジネスとストックビジネスのバランスの取れた事業ポートフォリオへの変革



## 環境価値の創造

豊かな地球を次世代に引き継ぐため、脱炭素で低負荷な循環型社会の実現に貢献します。

- 再生可能エネルギー事業への参画
- 事業活動の脱炭素化(SBT、RE100の推進)
- お客様への環境価値提供



## 従業員価値の創造

安全で働きやすい労働環境の整備で、従業員の幸福感・働きがいの充実を実現します。

- 働き方や成果に応じた処遇の実現
- 心と体の健康づくりとワークライフバランスの実現
- キャリア形成と多様な働き方の支援



# 1. 安藤ハザマの脱炭素戦略 ~マテリアリティ~



当社の重要課題を「地球環境の保護と調和」と認識し、SBTとRE100を中心とした事業活動の脱炭素化を推進

## 社会課題の解決と 社会への価値創造

持続可能な社会の実現に向け、事業のさまざまな側面で新たな価値を創造し、社会と共栄する

## 地球環境の保護と調和

豊かな地球を次世代に託すため、脱炭素で低負荷な循環型社会を実現する

## サステナブル経営の 推進と責任の徹底

サステナブルな経営の基盤として、公正で誠実な事業をサプライチェーン全体で実現する

客観的で科学的な根拠に基づき温室効果ガス排出削減量（割合）で評価



SCIENCE  
BASED  
TARGETS

DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

RE100  
CLIMATE GROUP



## 2. SBTとRE100の目標値



当社が設定した温室効果ガス排出削減目標がSBTに認定され、同時にRE100にも加盟

### SBTにおける目標値

Scope1 + 2※温室効果ガス排出削減率	Scope 3 + 温室効果ガス排出削減率
2030年度： <u>33%削減</u> (2017年度比)	2030年度： <u>22%削減</u> (2017年度比)
※Scope1：燃料の使用に伴う直接排出 Scope2：電気等(蒸気・冷水含)の 使用に伴う間接排出	+Scop3：サプライチェーンに相当する その他間接排出

### RE100における目標値

#### 事業活動における再生可能エネルギー電力利用割合

2030年度：80%

2050年度：100%

2019年12月18日プレス発表

<https://www.ad-hzm.co.jp/info/2019/pre/20191218.html>

# 3. 安藤ハザマ次世代エネルギープロジェクト

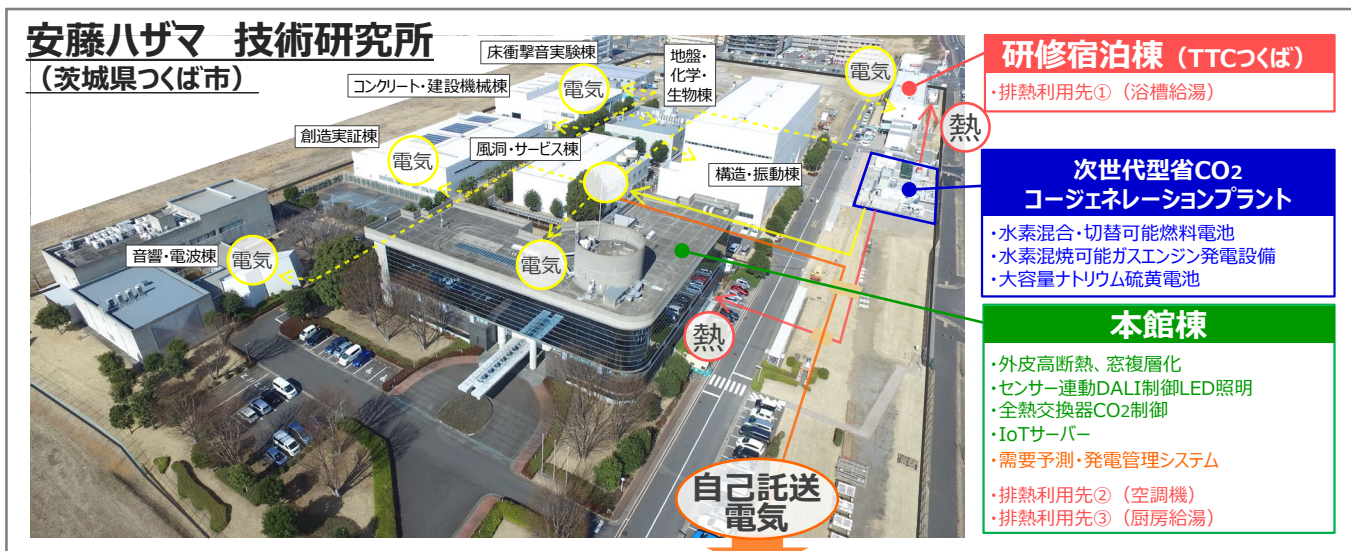


「環境価値の創造」と「脱炭素社会の実現」に向けて、各種取り組みを加速

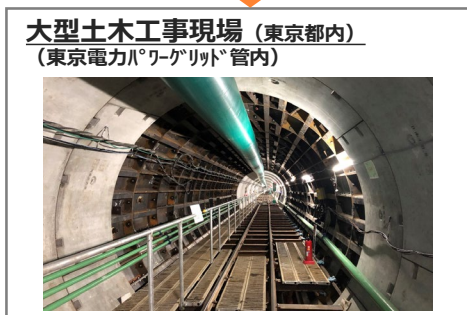
2020年3月13日プレス発表

<https://www.ad-hzm.co.jp/info/2020/pre/20200313.html>

## ① グリーン水素を活用した自己託送



広域電カグリッド



水素社会の到来を見据えた広域的省CO<sub>2</sub>プロジェクト

# 3. 安藤ハザマ次世代エネルギープロジェクト

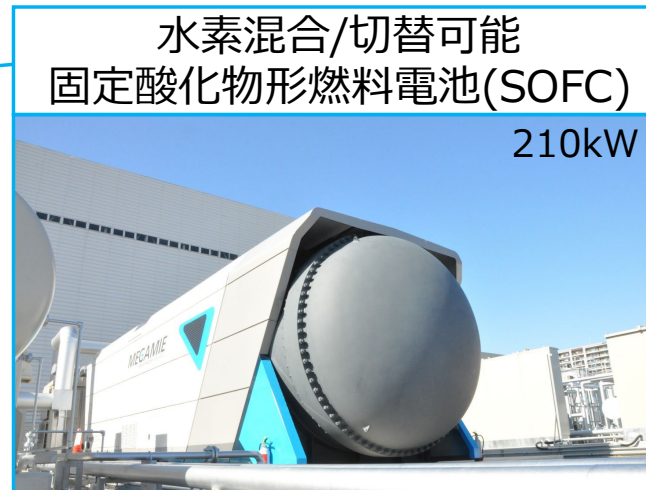
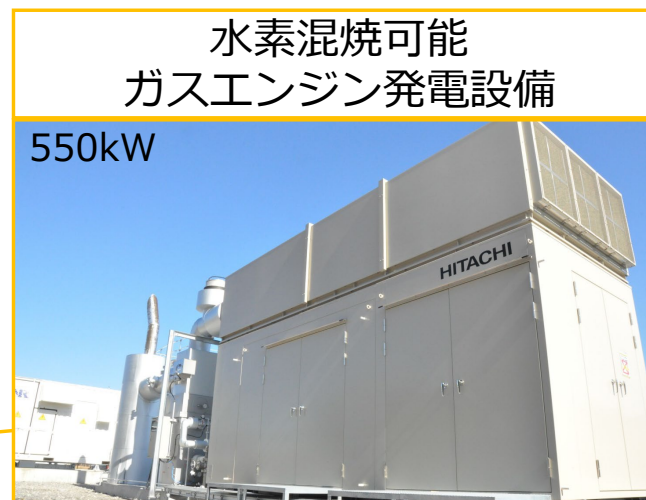
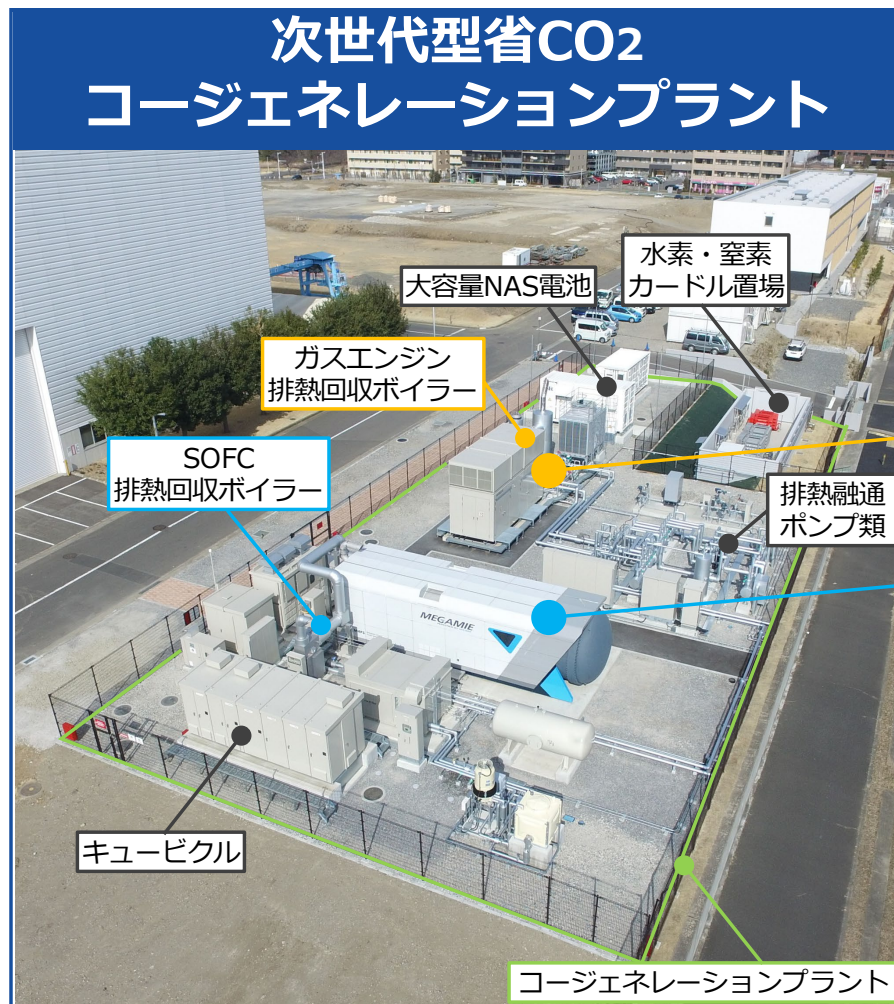


安藤ハザマ

## ① グリーン水素を活用した自己託送

2020年3月13日プレス発表

<https://www.ad-hzm.co.jp/info/2020/pre/20200313.html>



水素等の利用を見据えた省CO<sub>2</sub>分散型エネルギーシステム

# 3. 安藤ハザマ次世代エネルギープロジェクト



「環境価値の創造」と「脱炭素社会の実現」に向けて、各種取り組みを加速

2020年7月1日プレス発表

<https://www.ad-hzm.co.jp/info/2020/pre/20200701.html>

## ② ZEB実証スペースを整備・運用開始

安藤ハザマ  
技術研究所

### 2. 断熱強化

### 1. 空調と照明の省エネ化

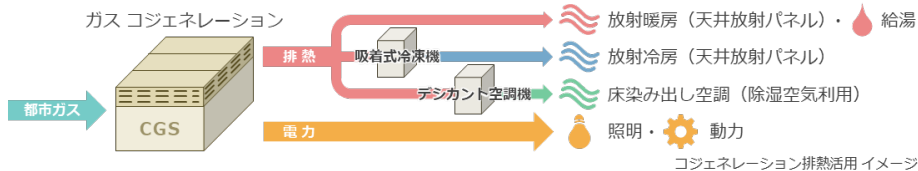
### 3. 健康で快適な室内環境

### 4. コミッショニング (性能検証)

技術研究所 ZEB改修エリア

### 1. 空調と照明の省エネ化

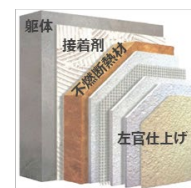
コジェネレーションの排熱活用と合わせて、最大限のエネルギー削減を実現



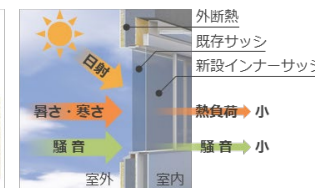
### 2. 断熱強化

改修工事に最適な外皮性能UP項目を採用

- ・外断熱  
居ながら施工が可能で断熱性能をUP
- ・窓の二重化  
インナーサッシ設置で断熱性能と遮音性をUP



外断熱 断面イメージ



二重窓 断面イメージ

### 3. 健康で快適な室内環境

知的生産性向上のための快適環境を実現する項目を採用

- ・室内緑化 (バイオフィリックデザイン)  
人に備わる「植物に癒される」ことに着目、緑視率等の学術的視点も取り入れ室内緑化を実施
- ・IoT制御システム

快適性・知的生産性向上に向け「人」のモニタリングを実施、IoT技術で室内環境情報と統合し建築設備を制御

### 4. コミッショニング (性能検証)

ZEB化技術が本来の性能を実現しているかを検証し、設備システムを最適化

- ・設備機器運転データの自動収集・分析による性能検証
- ・検証結果を踏まえた設備の運転最適化と、更なる消費エネルギーの削減



「建物中心」の均一空間から 「人間中心」の快適空間へ





安藤ハザマ